

【 中学生・保護者用 】

令和4年度 新庄神室産業高等学校 第2回学校説明会のお知らせ

- 1 目的 中学校第3学年の生徒及び保護者の方々に、本校の学習や実習内容について説明・体験の機会を設け、適切な進路選択に役立てていただく。
- 2 対象者 中学校第3学年の生徒及びその保護者
生徒のみの参加、あるいは保護者のみの参加も可能です。
- 3 期日 令和4年11月12日（土） 9時10分から11時40分
- 4 会場 県立新庄神室産業高等学校
- 5 日程 （保護者対象説明及び食料生産科以外の体験実習の内容は、第1回学校説明会と同じとなっております。）

| 生 徒 | 保 護 者 |
|---|--|
| 8：40～9：10 | 受付（コモンスペース） |
| 9：10～9：20 | 全体行事（産業基礎室） |
| 9：20～9：35 | 学校紹介（産業基礎室） |
| 9：35～9：45 | 各会場に移動 |
| 9：50～11：20（90分） 体験学習・体験学科施設見学（各会場） ※休憩・終了後の移動も含む。 | 9：45～10：15 保護者対象学校説明会 （産業基礎室） |
| 11：25～11：40（15分） 休憩 アンケート記入及び回収（産業基礎室） | 10：25～ 体験学習並びに施設見学 進路相談（会議室） 保護者休憩場所（産業基礎室） |

- 6 体験学習の内容（本校の学科構成を参考にしてください。）

※希望した学科の下記の内容で体験をしていただきます。

| 学科名 | 予定している体験実習内容および持ち物 |
|---------|--|
| 食料生産科 | ・お米の食べ比べ ～食味調査に挑戦～ ・りんごの収穫、食味調査 ※持ち物：タオル・帽子・中学校指定体育着（長袖、長ズボン） |
| 農産活用科 | ・切り花でアレンジメントを作ってみよう！ ・果実をあしらった焼菓子を作ろう！ ※持ち物：エプロン・三角巾 |
| 機械電気科 | ・アームロボットを動かしてみよう!! ・レゴロボットをプログラミングしてみよう!! ・学科紹介・キーホルダーをつくってみよう!! |
| 環境デザイン科 | ・光波で距離を測定しよう＆ドローンを操縦してみよう！ ・住宅模型を作ってみよう！ |

* 食料生産科と農産活用科を希望する中学生は、筆記用具、内履き、外履きを入れる袋以外に上記の持ち物を準備してください。

* 希望学科の内容は全て体験します。

* 参加人数、施設・設備、材料準備の関係から内容が若干変更になる場合がありますのでご了承ください。

7 体験学習担当者 県立新庄神室産業高等学校教員及び生徒

8 参加申込

(1) 本校ホームページ (www.shinjo-ih.ed.jp) のメニューから学校説明会を開いていただき、「学校説明会参加申込 (Google フォーム)」より必要事項を記入し、送信してください。参加申込期日は10月20日 (木) までとなります。

(右の QR コードを読み取り、参加申込も可能です。)

(2) 準備の関係上、当日の急な参加および体験学科の変更はできません。参加申込期日後の参加希望や体験学科の変更がある場合は、下記申込先まで事前にご相談ください。

(3) 保護者の方のみの参加希望があれば、下記の申込先までご連絡ください。



「学校説明会参加申込
(Google フォーム)」

(申込先) 〒996-0051 新庄市大字松本370番地
山形県立新庄神室産業高等学校 学校説明会係
電話番号 0233-28-8775 (第一職員室)
ファクシミリ 0233-22-7111
メール skadowakit@pref-yamagata.ed.jp (門脇拓真)

(担当者) 教務部 門脇拓真、齋藤良治

9 その他

- (1) 学校説明会当日、発熱や風邪などの症状がある場合は参加を控えてください。
- (2) コロナウイルス感染症予防対策のためマスクを持参ください。
- (3) 表面の6に記載されている希望学科の持ち物を忘れないよう準備してください。
- (4) 筆記用具、内履き、外履きを入れる袋を持参してください。
- (5) 服装は、作業がしやすいよう各中学校指定の運動着を着用して来校ください。
- (6) 体験入学当日は、参加受付票を持参いただき、受付に提出してください。
- (7) 何かご不明な点がございましたら、上記申込先にご連絡ください。

(参考) 本校の学科構成について

| | 学 科 名 | 各学科での目標 | コース |
|--------|------------------------|---|------------|
| 農 業 | 食 料 生 産 科 (40名) | 稲作・野菜・果樹・畜産などの農業生産の知識や技術を身に付け、地域農業の担い手となる人材の育成を目指します。 | |
| | 農 産 活 用 科 (40名) | 動植物の利活用や農産物加工の知識・技術を身に付け、地域農業関連産業で活躍できる人材の育成を目指します。 | |
| 工 業 | 機 械 電 気 科 (40名) | 機械・電気分野のものづくりからメンテナンスができる技術者を目指します。 | 機 械 電 気 |
| | 環 境 デ ザ イ ン 科 (40名) | 環境・景観に配慮した安全で快適な都市施設や住まいをデザイン・創造できる生徒を目指します。 | 土 木 建 築 |

() 内は募集定員